滿洲日報

本紙代價 一ケ月前金 一ケ年 全 郵税無料 廣告料 五號活字十九字詰一行一回 四號活字十四字詰一行一回 二號活字九字詰一行一回
滿洲日報社 清國營口中鑑街(電話二九番)

特別廣告

公告

來ル二十六日ヨリ奉天新民間列車ノ運轉ヲ開始シ一般旅客、貨物ノ取扱ヲ爲ス
但シ當分ノ内二等客車ヲ連結セス
列車發着時刻ハ各停車場ニ掲示アリ
明治三十九年八月二十四日
野戰鐵道提理部

公告

奉天新民屯之間火車自本月廿六日(清曆七月七日)起開通搬運凡往來客商幷貨物照常辦理特茲公示
但現下二等車不連結又開車時刻掲示各處火車站塲
明治三十九年八月廿四日
野戰鐵道提理部

資本金貳千四百萬圓
積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
横濱 神戸 東京 長崎 大阪 紐育 桑港 布哇 上海 漢口 天津 旅順 奉天 遼陽 安東縣
(配人室)(百八番事務室)
横濱正金銀行牛莊支店

麥粉、白糖、白米、玻璃板、亞鉛板、鐵線、洋釘類、
秋田商會支店

洋鐵鋼
建築土工用具及船具類
其他諸機械ノ製作修繕
安東縣東大街 合資會社 秋田商會支店

病室增築輕便入院

是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收むとす
○全身魔醉○局處魔醉○
○嶄新器械○無痛手術○
○梅毒○婦人科○外科胃腸病 專門
日本醫院

營業項目
一定期預金(長期存款) 三ケ月 五分 六ケ月 按年五分五厘 一ケ年 六分
一當座預金(暫存款) 按年 四分五厘 日步 一錢二厘三毛
一小口當座預金(零碎暫存款) 按年五分一厘 日步一錢四厘
一送金爲換取組先(滙兌) 東京、横濱、大阪、神戸、長崎、上海、天津の横濱正金銀行本支店
一貸附金(放利)
一一般財產並に土地建物の管理を引受くることと不動產抵當貸附金の委託を引受くること
一附帶ノ業務

正隆銀行

軍政署認可

本行受入の貨幣は軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄楕々御都合宜敷樣可相働候尙近々の內過爐鑑の取引をも開始可致候
營口西北街第二百三十號(日本人會西隣) 支配人 深水十八 (電話二百十番)

○○宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子絨布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價値格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增蒙官許在牛家屯設立鐵道邊運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周群俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至
總司理人 田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內 電話(店一八三番 住所五五番)

○○東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉絲布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並匯兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是有
總司理人 葉亮卿謹白

○○東永茂

機器油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物幷代客莊運瀛船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經有年誠信相孚遐邇知之 正理事潘玉田 副理事金德魁 設在營口西北街路南

○○西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞 本主人敬啓

韋廉士大醫生紅色補丸滿洲總代理人牛莊遠來洋行

○立愈咳嗽咯血 凡居熱帶之人遇有傷風咳嗽胸膈疼痛等症較之居溫帶者尤爲難治蓋因其洩發太盡血虛無力而祛邪出外也韋廉士大醫生紅色補丸專治此症屢試屢驗茲就梁君健臣之症而略言之梁廼佛光大阿士街門牌一百一十三號均隆號之東主也其言曰 僕患咳嗽咯血者已有年矣以致四肢困憊骨瘦如柴迨至甲辰之冬病愈加重甚爲徬徨適閱某華字報紙見有所載韋廉士大醫生紅色補丸各等功用是以起意服飲先購六瓶乃甫服即見功效向來不思之食至此則胃口大開咳嗽日少咯血亦止計比自愈後至今已有八月耗病全無而身體往年爲尤勝也韋廉士大醫生紅色補丸誠妙葯哉 此梁君之言也韋廉士大醫生紅色補丸不特能醫梁君所言之病已也此丸幷能醫治內傷叶血之患經已醫愈多人有証書爲據此丸又係婦科聖葯凡有中年婦女經來各病服之立見功効又能醫治一切肝病 腎虧 積滯 血枯 癱瘓 風濕 腿痿 鶴膝 頭痛等症各處藥房均有發售或直向石叨海邊第一度吊橋脚 韋廉士醫生總藥局採買亦可 每六樽價銀八元 每一樽價銀一元五角 不論遠近郵費均免 再者此丸迺英國名醫數十年考究而成而本藥局又係英國商之業合幷聲明

新架坡海邊第一度吊橋韋廉士醫生告白

三井

電話 第六十六號 第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

倉庫部經理

○發售新到洋白糖

今回倉庫所在地(青堆子精搗場、瀨り河岸)の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候 (電話百二十八号)

○明治火險公司

本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克己秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售 日本白米

○東京水險公司

啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克己秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨匯集資本浩繁有保險以維持之可以有特無恐法至良意至美也小行經理明治日本火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有 王鹿芹 郭漁笙 朱斐章 先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦 諸貴商所樂聞乎如蒙 賜顧請逕至大德亨內面議可也

三井洋行啓

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數吝惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦毫受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉 僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事 僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克己諸公賜顧請 駕臨大德亨內面議不誤

王鹿芹 朱斐章 郭漁笙 仝啓

洋行 電話 第六十六号 第九十一号

○○仁裕號

係裝運各幇火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此僅
營口西大廟街路北警乙第十三號 本主人謹白

○○志岐組

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價値格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
(電話八十一号)

鐵道遼河 裕和盛運輸局

在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本号向在日本長崎設數十年開店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲謹啓 運輸部主任 高濱麟太郎

徽州 怡昌祥茶號

本號專在徽州黃山採辦三十六峰雲霧仙種名茶色香味與衆不同加工棟焙重習徽郡珠蘭不惜脊本以圖久遠凡貴商大寶號賜顧者請認明本号黃山圖記庶不致誤
怡昌祥主人謹白 寓營口恆利德

志岐組木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎮口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議顧請到本棧

丸重轉運行

啓者本行前經關東總督之特准開辦東清鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站設均分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面是議荷
營口西北街(電話十八號)
既設分局 牛家屯車站(電話四十六號) 遼陽、奉天、昌圖各車站

●銃砲火藥販賣業

本行蒙官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等件物美價廉需黎發售如蒙中外紳商賜顧者請到本行面議可也
官許商 鐵嶺東門大街 秀清洋行

齒科治療廣告

啓者本醫士現將巳前治療室從新改築寬敞幽雅俾期與治患之人一般便利而且應症活治療妥善有齒牙之患者幸早惠臨試驗方知本醫士之言不謬也
齒科醫士 德平盛剛 遼陽西街六十九號

友 白川鐵路通運公司

各車站均設分局裝運貨物速達安全運貨格外從廉
本店營口西北街一四〇 電話(本店百七十號)(牛家屯百八十五号)

○○永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家綿自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
東北街 櫃(電話九十五番) 西義順棧內 西部(電話九十八番)

SP 糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今將本埠開設支店所有發賣物品皆美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下 雲洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綿布 其餘一切織物行發賣並特約販賣 正日光皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告 朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街关神廟南邊路西 (電話百九十二号)

日本官造紙煙專售告白

本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官造紙煙 朝日(紅旭牌)大和(雲花牌)敷島(蓬島牌)娼嫣啊(軍旗牌)隆佶來福(雙仙鶴牌)利利(百合花牌)捷利(櫻花牌)斯達(星象牌)哥耳天巴德(蝙蝠牌)等九種及煙絲各樣
東營口西北街(舊代代木公司) 日本官煙營口專賣處

日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告

相摸丸 廿八日出帆 仁川釜山長崎門司神戸行 太沽芝罘
高砂丸 卅一日出帆 長崎門司神戸行 太沽芝罘
大連出帆
横濱丸 三十日午后一時 門司宇品港神戸行
乘船切符發賣は出帆三時間マデ 未明出港ノ分ハ前日午後五時マデ
營口 代理店 旗昌洋行 (電話二六番)

大阪商船株式會社 汽船營口出帆廣告

南越丸 來月三日入港
代理店 遠來洋行 (電話二十三番)

瀛船出帆

摩耶山丸
万成源丸
松茂洋行船舶部 海岸東稅關西 電話(五二五七)

新着荷 松角材
松茂洋行商品部 (電話五二一番)

諸鐵工製作

鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
(營口綏定門街 ブレ商會東) 喜川鐵工所

近江病院 永世街二本町

院長 近江周友
副院長 增田八郎
內外科梅毒婦人科眼科胃腸病專門
午前宅診 午後往診
入院治療を諾
但輕便入院法

蓋平	着 發	大石橋	着 發	海城	着 發
奉天	着 發	虎石臺	着 發	新臺子	着 發
開原	着 發	鉄嶺	着 發	新臺子	着 發
遼陽	着 發	鞍山站	着 發	海城	着 發
得利寺	着 發	瓦房店	着 發	普蘭店	着 發
旅順	着 發	長嶺子	着 發	營城子	着 發
營口	發	大石橋	着	蘇家屯	發 著

倫敦電報

●**暴徒猖獗**（廿五日發） 玖瑪に於ける暴徒は益々其數を増加し將にハバナ市を攻撃せんとする形勢あり、紐育市に在留する有力なる玖瑪人の云ふ所に據れば暴動は全く人種的にして同島獨立以來白人種が利益ある官職を獨占するを憤慨し黒人種及び雜種の住民等相率ひて蜂起せしものなりといふ

●**速射砲要求**（全上） 玖瑪共和國政府は暴徒鎭壓の爲め速射砲八門と之れに要する砲手とを供給されんことを米國政府に向つて請求せり、暴徒は西方鐵道の終點たるサンジアンデ、マーチネッを占領せり

●**航路短縮**（同上） 加奈太大平洋鐵道會社の新契約に據れば郵便航路に於ける倫敦香港間に九日半倫敦横濱間若くは上海間に八日半を減縮すべしとし該航路開始の爲め汽船エムプレッス、オブ、アイルランド號は昨日リバープールを出發せり

●**露艦の遠洋航海**（同上） 露國戰鬪艦[illegible]チ、スラバ巡洋艦ボカチールはバルチック海を出發し向ふ六[illegible]海を爲す筈なり

●**滿洲の希望**（上）（同） 倫敦タイムは滿洲に於ける清國稅關問題の猶不[illegible]なる状態に在るを論じ、牛莊以外に清國稅關の設置なきを以て清國政府の損害大なるを說き、大連經由の日本貨物に對する牛莊經由の英米貨物は競爭上至て不利益の位置にあれば一日も早く大連の開放を得て該不利益を除去したしとの希望を述べたり

●**首相の危難**（廿六日發） 露國首相ストリーピン氏は首都セント、ピータースボルグの別邸に於て宴會を催したるに陸軍將校の服裝を爲せる一人物入來り、控室に向て**爆烈彈**を投せしかば該室に在りし**大官及來賓は悉く殺害**されたり、首相邸は全然破壞の姿にて約四十名の死傷者を出せり、首相ストリーピン氏は其死亡を免かれたるも氏の**令孃**（十五歳）は**兩脚を粉碎**されたり

雜報

●**官制改革の議**（清國） 清國政府に於ける官制改革の議は種々の故障に逢ひ容易に行はれ難き有樣にて總理大臣を置く事と尚書及び侍郎は各一名づゝとする事とし滿漢孰れに屬するを問はず唯た人材を採るの精神に基づき決して情實を加へさらんとの希望にて其調査を進行しつゝある事は事實なり唯て此の改革の爲めに其官職を失ふ者を如何にすへきやは至難の問題にして當局者の最も苦心する所なりといふ又總理大臣の下に二名の協理大臣を置くの議あるも其名目は各國未た之を見さるか故に如何のものにやと反對する者もあり未た決定に至らすと聞く

●**慶親王の達識** 前獨逸公使にして滿期歸京せる蔭午樓氏は練兵處大臣を以て擬せられつゝありしか過日氏は慶邸に對して陸軍は獨逸を以て最精とするか故に中國陸軍の訓練は獨人に依賴して然るべしと主張したるに慶邸は之に論して曰く日本陸軍の精鋭は實見に因つて之を證明せられ世界の公認する所となれり獨國の陸軍は或は理に於て最も精なるへしと雖も之を實際に用ひて果して日軍に超越せる伎倆を現はすへきや否やは一疑問と謂はさるを得す今中國は之を理論に於て雌雄を決するにあらすして實際に於て列強と比肩すへき陸軍たらしめんとする者なれは日本の陸軍に倣ふて改良をなすは其宜しきを得たるものなり且つ日清兩國間は風俗習慣忠君等の義に於ても大なる差違なけれは軍隊の訓練は斷して西洋人に委すへからす且つ漫に西式に賴るへからすと喝破したりと聞けり

●內地雜信

▲**陸軍大將の行賞** 今回の論功行賞に於て陸海軍大將は總て功一級に叙せられ佐官にして殊勳甲に相當するもの及び大尉の功四級帶有者は功三級を授けらるゝ筈なりとぞ

▲**教育者の論功行賞** 文部省にては時局に功勞ありたる教育者に對し論功行賞をなす筈にて既に各地方長官に對し其上申を命じたるが全部の出揃を待て近々審査に着手する豫定なりと而して其審査標準は普通世人の云ふが如き今回の戰捷か教育の効果に外ならずとせば全國大中小學教育者舉て行賞せざるべからざるも斯くては餘りに範圍漠に失するを以て選奬は直接時局に功勞ありたるもの例へば工業學校の砲彈製造の如き農業學校の秣採收の如き類に止むる由

▲**滿鐵定款一部削除** 南滿鐵道會社が定款第四條中の『主要なる鐵道貨物の委托販賣業』と云へる一項を削除したるは主として三井側の反抗運動に原因せる由なるが聞く處に依れば若し同會社か以上の業務を經營するに於ては現在大連、營口等に支店を設け盛んに同種類の商業を營める三井物產會社に大影響を與ふべしとの懸念より實業出身の委員を語らひ遂に否決せしめたるなりといふ

▲**近衛師團秋季演習** 近衛師團諸兵聯合秋季演習は來る十月廿日より同廿五日まで千葉縣地方に於て舉行することに決したる由なるが今回は其規模普通野營演習よりも大にして歩、騎、砲各隊の全部參加する事となるべく川村特命檢閱使も臨場する筈

▲**高等演藝場の創設** 東京長松男、柳澤伯、千葉松兵衛、大倉粂馬、村井貞之助、澁澤篤二、福島行信諸氏の發起にて資本金十五万圓を以て高等演藝場を設立し体裁は歐米に行はるゝミユージツクホール（音樂堂）の設計に則り座席を特等、一等、二等、三等に分ち、且つ入場者に快感を與へんが爲に冬期は暖管を通じて溫を取り夏時は電氣煽風器によりて凉を納るゝの裝置をなし廣く內外人の技藝に堪能なる者を招きて演ぜしめ音曲歌舞其他總ての技藝の上に改善を圖り最も趣味ある樂を偕にせんとの計畫なりと

▲**三笠爆沈の查問** 戰艦三笠の爆沈原因查問の困難なることは既報の如くなるが向山委員長始め委員等は是非とも之れが原因を糺さんとて目下苦心調查中の由にて引揚工事の爲め切斷したる箇所等は之れが任に當りたる潜水夫等に就き切斷當時の模樣等を取調べ居り查問の結了までには存外長時日を要す可しといふ

▲**德川茂承侯薨去** 舊和歌山藩主德川茂承侯は去十七日感冒の氣味にて就蓐せしが廿一日朝に至り頓に危篤に陷り遂に薨去せり享年六十三病革るや特旨を以て從二位に叙せられたり

●**清國政府と大使館** 清國政府にては今回日英佛露獨米の六大國公使を大使に改め以て邦交を愼重にせんとの議あり

●**萬國郵便改正と清國** 羅馬に開かれたる萬國郵便會議に於て決議したる改正の重なる點は左の如し

一、現流通貨幣の外郵便物中に入れ輸送するも差支へなかりしも來年改正案を施行後は古錢と雖も輸送する能はず

一、葉書（郵便葉書等）印刷ある限りは其表面の一部に通信文を記して差支なきこと

以上を主要に改正して支那萬國郵便加入は外電の報したる處なるか未た加入せず次期の開會に於て加入すと支那委員は言明したるのみなり但し次會開會時に於て加入を望む場合には上記改正案に證明加入せしむる筈なりと

●**日清實業協會臨時會** 日清實業協會は當市水道問題の爲め一昨日午後三時より元神廟街なる瀛華實學院の○上に於て臨時會を開きたるか會するもの日人側にありては井上（正金）、遠藤（三井）、深見（正隆）、佐藤（郵船）外長崎、山本、田中等の十三名支那人側にては東永茂、東盛和、西義順、厚發號、仁裕號其他當市實業家の粹を拔きたる人二十一名午後四時一同着席會長潘玉田氏は先づ起て今回當市水道問題に付き日本より來營せし天春氏の爲めに臨時會を開くに至りたる事を述べ次に天春又三郎氏は起て目下內地有力者間に於て發起中に係る水道株式會社の組織并に三井の發起に係る電車鐵道と合したる顚末を縷々として報告し之れに對する當市支那人側の贊助を求むる旨を述べ尋ひで三井の遠藤氏は水道と電車と合併せしは全く利益問題の打算より出たる次第にて諸氏に豫め協議せずして合併したるは商業道德に甚だ相濟まざりし義なりと謝し、且つ此の事業を合併したる結果萬一諸氏にして株式申込を危ぶまるゝならば一時日本人側に於て資本の全部を引受くるべければ充分營業の經過を視察せられたる上にて株主となるゝも差支なしと陳述せり、依て支那人側は一時協議の上結局東永茂、西義順、東盛和三氏の名義を以て左の如き意見を發表せり

當市水道問題に付ては住民一般も兼て其必要を認め今を去る七年以前有志者相計りて水道布設の計畫を爲せしも當時團匪事件の爲めに其儘となり其後更に再興の事を講じつゝありしに、恰も日露戰爭の爲め中止するの止を得ざるに至れり、然るに一昨年日本より林某なる者來り水道認可權を得て直ちに工事に着手する旨を述べ歸りしが一年の今日に迄るも猶ほ何等の消息なき故我々は何時迄も此事を打捨て置く可きにあらざれば先頃協議の上施政當局者の贊同を得て設立の事に決し已に測量を終りたるのみならず天津の獨乙商人に交渉し器械購買の爲め目下上海に人を派し現に旅中にある折柄今回突然天春氏の來營ありたる次第にして多少困難の事情なきにあらざれども立派なる公共事業のことなれば充分協議の上設計を壓ふべし但し電車は餘り急を要せざれば之れは分轄し水道のみの資本を募集せられ度又本社は東京に置かず當市に置ん事を望む自分等の計畫は一株十圓の豫定なりし云々と述べ結局要領を得ず、何れも次回を期して散會したるは午後五時半頃なりし

●**正隆銀行の業務擴張** 營口西北巷正隆銀行か開業日尚淺きにも拘らず創設の時期に適したると一方には深見支配人が經營其宜しきを得たるとに依り次第に業務の繁榮を來たせるは既報の如くなるか兼て西營口清國人の銀爐仲間が合同して一の銀行組織となさんと計畫中なるも種々の事情の爲にこれ迄其事を果たすを得ざりしか今般該銀行に投資するの議略ぼ協ひ取敢へず資本金の中に銀二十万圓を提供することなりし由因に同銀行は從來資本金十六万圓の處今度の業務擴張の爲に更に三十四万圓を增資し都合五十万圓の資本となす計畫中なりと云ふ

●**遼河運送會社の設立許可** 兼て當市有力者間に於て發起せし遼河運送株式會社は去る五月廿二日附を以て其筋に設立認可請願中の處愈去る廿四日其筋より認可ありたりと之れに依て昨日二本町高坂洋行に於て發起人會を開きたり

●**油槽の設置** サミユル、サミユル商會は牛家屯に隣れる三家子の河岸に約一万二三千噸を容るゝに足るの石油タンクを設け既に鐵管の布設をも終りたれは遠からずし該處に石油の貯藏を見るに至るへく將來大にスタンダードと競爭せん意氣組なりといふ

●**內外煙草の大競爭** 遼陽にては從來我官製煙草の賣行き良好にて其販賣高は官煙八分外國煙草二分の割合なりしが今回洋煙一手販賣爾利廊德は盛なる廣告策をとり至る所の街衢城壁に大商牌を掲げ我官煙に對して挑戰的態度に出でたれば官煙專賣所は躍氣となり昨今洋煙以上の販賣手段を取り熾んに競爭を試みつゝありといふ

●**早稻田大學校友會** 既記の如く在營早稻田大學校友會は一昨日午后六時より青堆子旭ホテルに於て開會したるが出席者は井上、河村、河瀨、財部、高島、野間、久間、山下、杉浦、船津、手塚、宮崎、宮井の十三氏にして充二分の歡を盡し且以後每月一回つゝ必ず開會する事として午後十一時散會せり

●**關東營口支庫紀念會の模樣** 關東營口支庫は開庫以來恰も二週年を經過したるを以て去昨二十五日午後七時より牛家屯同事務所內に於て其紀念會を開けり來賓の重もなるものは牛家屯に在りて藤田大隊長以下將校、同相當官及提理部、通信部員、營口よりは瀨川領事以下知名の日清實業家二十餘名にて席定るや支庫長板東主計は一場の挨拶をなし終りて支庫長夫人、遠藤主計、丸山通譯官等の丁寧なる斡旋の下に宴會は開かれ神杯飲酬主客十二分の歡を盡し餘興には例の殘留兵士及雇員諸氏の演劇ありて喝采の中に散會したるは午後十一時なりき因に同支庫は事務開始以來吏員の交迭甚だしく開庫當時より勤續せるものは泉澤雇員一名のみなりと

●**奉天に於ける井深博士** 神學博士井深梶之助氏は去る二十五日奉天に於て盛大なる歡迎會を受け翌二十六日安東縣に向け出發せる旨特電ありたり

●**梅法學博士の來遊** 在京城の法學博士梅謙次郎氏は清國內地巡遊の爲め詩人結城蓄堂氏同伴今日午前牛家屯着の滊車にて來營の旨大連より本社の宮崎へ電報ありたり

●**ロセツタ丸歸着** 滿韓巡遊船ロセツタ丸は廿五日歸着せし由にて當地滯在中有志者が一行に對する待遇の深厚なりしを謝する旨朝日新聞社より特電ありたり

●鐵嶺片信

▲**行政委員の任命** 行政委員の任命は久しく物議紛々の中に在りしか此程に至りて漸く確定發表せられたり總員二十名にして所謂官選派は正金の飛田、三井の久原、有馬の森、秀淸の佐藤、回生の山田、官煙の中原氏等十名、民選派としては鈴木太郎、岩崎辰吉、小島與四三、森田虎次郎、山之內時茂、豊田秀吉、武藤百智、中島美喜雄、野崎龍太郎氏等十名、多士濟濟たれは今後の行政施行に就ては大に見るべきものあらんと居留民孰れも期待し居れり

▲**市場の敷地變更** 當地に於ける魚菜市場は既に設置の手續中なりし所今回不都合にも該敷地が寺院の附屬地たりし故を以て知縣より斷然使用を拒絕せられたり此れも知縣が淸國現時流行の利權回收熱に浮かされたる結果ならん孰れも殘念には思ひおれども今更ら致方なけれは他に候補地の選定中なりと

▲**居留民會事務所** 事務所用として適當の家屋なきため目下總督府の保管に歸しをる一部の貸下を請ふべき豫定の由

▲**鐵嶺施療院** 軍政署の施設經營に成りし鐵嶺施療院は一時本願寺の管轄に附せらるゝやの噂ありたれども斯くては其間幾多の不便を感ずることも之れ有るに付結局居留民會の成立を待つて其經營に委することに畧は決定せりと

一往一來

▲三輪時雄氏（砲兵大尉） 再昨二十五日來營金城館に一泊奉天に向へり

▲千々阪安太郎氏（辯護士） 再昨日來營祇園閣に在り

▲栗本菊之助氏（法學士） 一昨日來營營口ホテルに在り

▲隆旗元太郎氏（代議士） 旭ホテルに滯在中の處一昨日大連へ向け出發せり

●**瀛船彙報** ▲久保丸 廿五日午後七時二十五分天津より入港▲相模丸 一昨日午前七時廿五分天津より入港雜貨三百九十八個乘客十名▲四川號 一昨日午後一時芝罘より入港乘客五十三名▲万成源 同日午後六時三十分天津より入港乘客六十一名▲高砂丸昨日午前九時天津より入港乘客九名▲和生號 昨日午後三時卅五分天津より入港乘客七十五名▲ダグマー 昨日午後三時卅五分龍口へ向け出航乘客五百名▲有明丸 昨日午前十時三十分門司へ向け出航▲宜昌 昨日午前六時龍口へ向け出航昨日現在碇泊數九隻

忙中閑筆

一昨二十六日の夜學校友會は專管居留地の朝日ホテルに開かれた▲初めの約束は酒杯献酬の間に清談を以て一夕を渡る筈であつたさうなが隣席に三井の店員が酒を打食ひ百姓の人殺しでもした時のやうにヲアー、ワアーと鯨波を揚けてゐたので孰れ劣らぬ勝ち氣の校友連中如何に坐禪するなら四條五條の橋の上とはいへ斯う騷敷て清談も閑話も出來るものか我輩も大に飲んで大に騷ごうぢやないかといふのが口切りで醉の廻はるに從つて口角沫を飛ばすこと恰かもビールの泡の如く果ては隱し藝の競爭と爲つた▲處が孰れも藝なしで歌を唄へば調子がはづれ踊れば煙草盆を踏み返すといふ連中ばかりだ其れを酩銘得意に爲つて瞟らげ出すから抱腹絕倒の至りだ▲辮髮してチヤンの服を被ておる船津君が變手古な聲して、風早の三保の浦曲を行く船の—ウと羽衣の一節を謠ひ、否、うなつたのは頗る不調和で坐客孰れも噴飯した▲久間君と河村君は相撲を取つた、流石に宏大なるホテルの家屋も鳴動せんばかりの勢で女中なぞは膽を潰してゐた、蠻カラの隱し藝は何處までも殺風景だ手塚君は劍舞を舞つた、ステツキを腰に[illegible]したまではよかつたがホテルの浴衣[illegible]締めてゐたので頗る不[illegible]然と見えた▲宮井君は三[illegible]いをむく〳〵と動かしな[illegible]汪鳴つてゐた營口の大豚[illegible]偶然でない▲財部君は議論は[illegible]みだ[illegible]來ては全然駄目で、たつた龍田川無理に渡れば紅葉が散るしといふのを一つしか知らない、それを幾回となく繰り返し〳〵歌つてゐた▲河瀨君の歌はどうやら三味にも合ひさうだ端歌、都々逸など出した揚句に景物として筑前琵琶歌の文句を朗らかに歌つたが頗る喝采で有つた、然し美人に流眄さるゝ丈の價値はなかつたやうだ▲宮崎は鼻琵琶を彈いておれの鼻琵琶には懸け撥があるぞとの大自慢▲猶は餘興として法螺の合奏があつた、何處まで滑稽な連中やら

日報俳壇

蝸牛聲持たばさぞ恐ろしき　千曲
死に首を切た心地や白西瓜　半百
秣ふ馬子老たりな白合の花　如空
稻妻の目をふさかして逃にけり　小僧
凉しさの人なき方へさそひ鳧　老兵
繪馬堂に麥刈る人の書飾かな　醉雨子
布團干す繩のたるみや棕櫚花　稻波
梅雨晴に帆を干して居るジヤンク哉　木嬰
詩を刻す唐扇の柄の古ひかな　古江生
暮凉し着物をかへし小傾城　雲水生
活けてある百合あぶなけの苔哉　雪友
　牛骨居士追悼會席上
茄子の馬供ひてあるよ新佛　野梅

●課題　蚊　凉　朝顏
八月末日まで本社編輯局俳壇宛に御投稿ありたし

[illegible]場（廿八日） 兩 錢
綿布相場
大鹿 一定 四、〇七
巻狗頭 全 四、〇五
[illegible]大[illegible]牛 全 [illegible]、〇二
老人馬 一定 四、〇五
金李鼻布 全 四、〇九
藍園龍票布 全 四、〇七
九龍 人担茶 全 七五、〇五
紅人竹 全 七三、〇〇
四童人 全 七二、五
內地向 一〇二、五〇
上海向 七一兩〇五
天津向 一〇三圓五〇
芝罘向 一〇三、五〇
（軍票百圓）（銀百弗）
淡谷
本號開設營口東青堆子發賣栢木方料 栢木元料紅松料木油松方料元木大小…
今度室內に大修築を加へ名妓數名を雇入併せて球戲場を增設仕候間諸方御客樣倍舊の御來遊を祈上
南叉は
晴
營口

小說　市松格子(十三)　ふみを

「一緒に暮らして往かうぢやないか取りもなほさず、妻にもなつてくれとの御心地つい心の底を割て云はゞ、夢にまで見る其人の事、何の否やのあらう筈はなく、直にもお返事したいのが腹一杯だけれど、扨退いて思へば、亡くなられた奥樣にも一方ならぬ情をうけた此身、其奥樣の殿御をば、穂にこそ出さね、口にこそ云はね奥樣御病中から胸の底の底に隱れて居た思ひ事を、自分に恥ぢもし叱り付けもしてゐたのに、いま更、このお言葉に隨うてはどうも濟まぬ、心が濟まぬ、神佛に誓つても我戀思ひ絶つて此君が側にある間は、身を紛にするも厭はぬ、下婢として侍きはしやうけれど、この仰せ丈は許しを願はうと思ひ定めて扨何と返事をといひかねてゐると、

「どうだね、私の妻になつてくれないかね。」

此度は打つけに云つて片頬笑みしながら見入らるので、何やら極りわるくまた夢を繰返す心地

「はい難有うございますけれど…………。」

「難有くはないさ。併しどうだね、島ちやんの心は?」

「はい、」

「あゝいふ伯父さんでは頼なし、それに父親だつてどこにゐるか顔さへ知らぬ位だらう、して見れば有躰の話が、西東一つも頼になる所もない身ぢやないか、私はまた妻は死ぬし、兒はなし、これといふ親戚もなし、この先殆ど樂しみのない身だ、社の方がうまく行かうと、金が溜らうと、第一喜ばそうといふ人がない。今、島ちやんが承知さへしてくれゝば、双方これほど好都合はなからうと思ふが、どうだね」

成程聞て見ればその通り。つまらぬ身だけれどあれほどに思ふて下さることなり、旦那樣のお情に酬ふるために、奥樣へは濟まぬけれどお言葉に從ひませう!そして扨我身は?まてとこれぱかりは誰にもいふまい、いや、云はれない我身の上…………?思ひ出すのも忌はしいあの嵐の夜、生涯拭はれぬ疵をうけたこの身。而も苟且にも現在伯父の爲に、押へられたのを、聞き悶ひて振切らうとはしたけれど、女の身の悲しさ。吹捲る風の中を雨戸あけ放して逃げ出した時は既に悔ひて及ばぬ身となつてゐた我身及ばぬこととは云へ身についた疵は拭へぬ世にあさましい身、

「難有うはございますけれど、あまり勿躰なうでございますから。」

「なあに、莫加なことを何も都合の悪いことはなからう?」

「はい、いゝえ。」

「それでは、私と一緒になるのが嫌か。」

「いゝえ、そんなことがあるもので……、」

「それでは可ぢやないか、ね、さうしやう。と左樣手輕にこんな事を極めるわけにも往くまいが、まま、考えた上で返事してくれ。」

「はい」

「いゝか、屹度だせ」

「はい。」

小娘　おつ母さん七夕さまと云ふのは一体甚麼?

母親　それは牽牛樣と織姫樣とが天の川にお邂逅なさる日なノ

小娘　それでは宅の姉さんも矢張り七夕さまなの乎

母親　それは又何故?

小娘　姉さんが私を伴れて川端に散歩にゆくとき何夕も／＼お向の兄さんと出合ふのだものを……

●東京の帝國大劇場

先頃より東京に於て計畫せられつゝありし大劇場は發起人なる澁澤、大倉、淺野、早川、近藤、莊田、福澤、園田外四十餘名間の協議も愈々終結し近日を以て發表する由なるが資本金は百二十萬圓にして劇場の總建坪は八百七十二坪とし三層階より成る煉瓦石花崗石を混用し鋼鐵材を筋骨とし充分火災震災を豫防し又場の内部は間口二十八間奥行三十七間にして之を五等に區別し別に中央正面の二階を貴賓席に充て總定員を二千人とせり而して觀覧券は開演數日前より發賣し觀客をして自由に日を撰むとを得せしめ開演時間も夏は午後七時より冬は午後六時よりとし大抵四時間を制限とする等萬事改良を旨とし脚本の如きも專屬の作者を主に時々懸賞法により新作脚本を募り選拔して劇に上し俳優は新舊兩派より技藝品性共に他の模範たるものを選んで場に上らしめ以て演劇の好模範とし且其眞美を發輝せしむるとに努むると云ふ

●傳書鳩通信の廢止

軍事上の通信を敏活ならしむる唯一の機關として用ひられたる傳書鳩(米國產)及び燕(白耳義產)は各軍艦に於て十羽乃至十五羽を飼養し居たるが無線電信の成績良好なるのみか日露戰役に於ける試驗の結果として列國何れも傳書鳩及び燕を廢止する事となり我海軍に於ても目下軍艦に飼養せる傳書鳩の通信は全く廢止することに決したる由夙に聞込み居りしが該鳩は唯だ參考紀念として二三羽宛を飼養し他は遠からず動物園各學校等へ配與することに至るべしと云ふ

●誤令嬢の戀病

永世街は何處の邊りや知らざれど綽名をハイカラ嬢と云ふ娘ありまだ肩上げの取れた計りなれど戀と云ふ曲物の味を覺へてより顔は重箱に目鼻かと思へば唐の楊貴妃我國の衣通姫も我れには如何て及ぶべき獨り免許の美人顔にて優しき男もがなと人繁き公園の夕暮れなどには人の目を惹く大絣の絞りの浴衣を纏ひ其處此處のベンチと隈もなく漁り廻れど一向振り向くものもなかりしに玆に元神廟街の岩谷天狗のそれならで赤造りの〇〇商店の手代某がスラリとした脊丈に面も一寸當世風に出來て如何にも程の好さそうなところあるを此方は思ひしが抑もにて寝ても醒めても忘れられず何日しか言ひ寄る術もあらんかと人知れず燃ゆる胸の炎を抑へ居りしか如何なる隙やありけん或る時胸の思ひを打開けて私語けば流石は此道に取りては後れを取らぬ男とて早速呑込み頭を縱に振りしかは嬢の喜び譬へんに物なかりしが元より輕薄なる當世男のことなれは其處の飲食店や小料理店を漁りてハイカラ嬢のことは露程も思はず姿さへ見せずなりたれは嬢は之れを不審に思ひ手の盡くさるゝだけは手を盡して探りしに右の次第を探り當たれば之か惚れた男のことなれば別に荒立てもせず夫れとなく逢ふて話したいとは思へども餘所に咲きたる花の美しさに深く見惚れた男の何で姿を見すべき此頃はチラとも門先も通らぬより嬢は此頃の暑さと共に思ひ迫りて床の中に男の薄情を怨み夏瘦せと共に益々瘦せ行き世の味氣なきを染々感じ居れりとは扨も／＼

●十日間の遊興費

相變らず七十餘軒の料理店ピンズキ居ると見え毎旬料理店の揚り高は萬を以て算するの盛況には實に其現象の那邊にあるや吾人の了解に苦しむ所なり例に依つて本月十一日より廿日までの各店揚り高を見るに現金收入一万二千六百八十七圓二十六錢懸金一万〇五百六十七圓五十錢合計二万三千二百五十四圓七十六錢此登〇人員四千五百八十三人なりと云ふ今是を一千圓以上揚高の料理店に區別すれば第三〇の二千二百十八圓二十錢旭ホテル一千四百四十二圓三十五錢金城館の千三百十五圓十錢日本館一千二百六十一圓五十錢〇〇〇一千二百二十九圓六十錢等にして最も揚り高の少なき家は太陽〇の九圓玉の家の六圓なりと因に前記〇〇〇とあるは餘り世間に知れざる某料理店にして前記の金額は一種の奸手段なりと想像せらるゝ點あるを以て殊更に〇〇〇と記したり記者の推考する所は豫て讀者の知らるゝ如く各料理店揚高は毎旬漏れなく本紙に記載せるを以て暗に客を引くの手段と口へ廣告の如く思料して斯くは奸手段を講じたる哉と疑はるゝなり果して斯かる狡猾手段の行爲を敢て爲すに至つて第一官憲を瞞着するの甚しき卑劣極まる沒理漢なるを以て引社は充分精探の上遠慮なく筆誅することとせん

●女の喰逃げ

神戸市兵庫上橋通三鈴木なか(二二)は其内縁の夫なる壯士俳優伊勢伊吉と先頃より當地に來り南永世街港屋方に止宿し居りしか當地芝居も例の通りの不景氣に終り歸るにも歸られず行くにも行かれざる有樣となり果ては着て居る衣服までもたゝき賣る始末に立至り詮方なく伊勢吉と手切れの談判をなし自分は第三樓附近に住する大工幡山末吉の妾に住み込む事に約束し前金として四十五圓を受取りたるより伊勢吉は二十三日の夜ナカをのこして出立せり然るに港屋方にてはなかの其夜の擧動何となくそわ／＼して怪しければ若しやと疑ひもあり用心に用心を重ねて寝に就きたるが翌朝に至り見れは案の如くに裏の窓を引はなして逃走したるを發見し直ちに軍政署に喰逃の屆出をなしたるか喰逃げ代金は二十餘圓なり因にナカは港屋にて借り居りし洗さらしの浴衣にほそ帶をしめ且右側の髪の毛を切り居たりと云ふ

●梅次の鞍替

第三樓に名古屋種の生粋として面も腕も可なり梅次(二四)は今度都合により日本館に鞍替することゝなり其名も奴と更ため今晩より相變らず左褄をとることゝなれりと云へは定めて最負筋の一顧を買ふことゝならん

●醉月樓の引揚げ

人面獸心人非人の惡評頻々傳はり世人の同情は全く地に墜落し遊客は誰一人として同樓に足を運ぶ者なき天罰を受け最早如何とも詮術なき悲境に陷りたる醉月樓も漸く自巳の惡事を覺りたりと見え不面目の餘り近々の中當地を引揚げ遠く鐵嶺に住み替へをなすと云ふ左もあるべき事なり

●遼陽酌婦のドロン

遼陽東街東洋館は其以來荐りに美形を蒐め人氣を呼びおりしに此程新來の酌婦二名停車場附近の知人の許を訪づるゝとて家出したる儘音沙汰もえらばこそ例のドロンを極め大連へ高飛びしたるとは知らで遼陽界猥を隈なく捜索したる後ち漸くに大連に居ることを知り同館主は慌てゝ追跡したるが是ぞ遼陽酌婦ドロンの初幕なりと今後誡用心／＼

●家屋の崩壞

鐵嶺西門外北へ入る菊水舍は前さに關東療病院の裏手を利用して急造家屋を建設しラムネ製造に從事しつゝありしが去る二十三日療病院の煉瓦家屋約二坪ばかり轟然響を成してラムネ製造器械の上に崩落せり人畜に死傷なかりしは責めてもの幸福と謂ふべく原因は多分ラムネ製造に使用する水の自然に浸染したるためならんとのこと

●盗難者の注意

日々本紙に記載せる如く近來市中到る處盗難に罹る者頻々續出し其筋の机上は盗難屆書を以て山を爲し一々之れか整理を探偵には全力を揚げて注意嚴なるも何分限りある憲兵と限りなき泥棒にては其筋にても實に痛神せられつゝあり而して今各被害者の屆書を見るに多くは戸締りの不完全より其難に罹るもの最も多く又暑さの爲め戸を開け放ち其儘打忘れて寝に就く等多くは不注意よりの被害者なり此邊は各自に於ても充分注意し猥りに公務多忙の官憲を煩さゞる樣一層の注意をせられたき者なり

●盗難七件

永世街七五石原初二郎は廿五日の朝前面のガラス戸を破りて入りし賊の爲掛時計外二十三點(代價廿三圓八十錢)を盗まる▲元神廟街四二順吉洋行にては廿五日朝何者にか男女の衣服廿一點及支那カバン(代價二百十六圓)を盗まる▲永世は入一原福太郎は二十三日夜佛蘭西金貨露西亞金貨外十二點(代價六十餘圓)を裏の戸を破つて入りし賊の爲もち去らる▲平野町二〇二清水方にては廿五日鏡臺一個(七圓五十錢)を盗まる▲平野町一七三河野かめは置時計一個折カバン一個を二十四日朝盗まる▲日本町二八六藤井倉吉は二十六日朝自轉車一臺(代價六十五圓)を▲平野町一七三高木亥三郎は銀側懐中時計(代價十八錢)を盗まる

●おめだま集

平野町滿月大林宇太郎、平野町益田方竹富鶴次、永世街一五木村直三、仝中根町大工渡邊鷹二郎、元神廟街一八一理髪業宮本三吉、西北街豊生洋行方野口善吉、永世街五七岸本方岩崎友三、平野町大島新兵衛仝妻の九名は風俗違反にて▲海城の百姓馬占起は領事館前に放糞して笞十に處せらる▲永世街三五櫻丸笹松は無燈にて自轉車に乘り▲傳令騎兵一等卒日下俊太は無刀にて第一市場附近を散歩して▲元神廟日清館臧政十七平は廿六日朝一時半までドンチャンドンチャンして▲第一市場倉石藤次郎は通行妨害の爲めおめだま頂戴せり

▲僕は昨秋以來手を空うして暮して居るものですが輸送業者か醫士又は藥種屋内に雇はれたし慈善家は投書箱迄(支那通生)

▲黒岩涙香の著せる「エネルギズム」に曰く正直……信切……審思……力行……この四を圓滿に調和したるを眞の人物と云ふ果して營口に眞の人物あるや否や(春濃)▲營口の理髮組合は人間ですか私しの考えでは馬賊に等しき獸類と思ひます資本入らずで六十錢も取りあがつて(貧棒生)▲某館の女は長春方面へロス對手に出掛けるとてロス語を勉强して居るそうだ奮發者の多いには驚くの外はない(KM生)▲一昨日の新聞によれば新二葉は随分高價であるとあるか成程僕は是れ迄度々行つて見たけれど何時でも他の料理屋を知らんから規則か此通りだと思つて居た今更氣か付いて心持惡くて仕方がない(伺僧)▲福屋の品子さんと芳子さん廿三日の晩は好い人と都軒の特別室で西洋料理の御馳走とはお安くないのね(鐵嶺横目女)▲遼陽盛進館の名代藝妓花奴は今や病床に呻吟篤に迫ると聞く石〇洋行の誰措荷〇〇大人歩を進め病床を訪ひ給はすや(是でこそ情夫駄朗)▲大通君は盲ら勘定先生と見へて菊水の勘定を云々せらるそれでは人か承知しませんよ宜しく小通と改名せられよ(公平者)▲先日の新聞に豫後備軍人會云々と言ふ事の投書かありましたか僕は大賛成又營口にも多數の豫後備軍人か居ります早速手をつけては如何です(老兵)▲剛骨子に答ふ君の御注意はありかたいけれと僕は幸に君の御注意を辱ふす可き駄辯家に非ず君は心に當る事ありての仕返しか(春濃)▲先日の新聞に盗難の件ありましたかこれは要するにがンドウ提灯で足元は見えず先はかり大見ゑの方だらう(滿居士)▲大通君御説の通りなれば菊水、祇園閣、日本館との玉代一覽表を願ひます(責任生)▲鐵骨△生よ兄とて氣餒万丈團の一蒙將でもあるまい?然し滿洲の秋立ちたるに尚齷齪たらすして緊褌一番奥に突進し給へビールの價値は云はすもかな(佐久良)▲自分等は理髪業者ですか當地の理髪賃不當に高價なれは旦那様方の御進めに從ひ最少し安くしようと思ひますけれど組台か許さなければ營業は出來ませんどうしたらよいか御敎へを願ひます(新來理髪業者)▲鐵骨△士君よ物價の高さに比較して藥價診察料は至當ならん君は高等教育と深淵の妙技を思はす徒に醫士界を攻擊し料理店お三の尻の高さを知らす嗚呼憐むべき猿猴なる哉(天下公論生)▲投書歡迎

俗歌壇　大塚龜甲

其七　可憐の少女

假りの宿屋と思ひしに、是れが吾身の住居とは、ほんに恐ろし親方よ、少女は露々知らざりき　仝

其八

初めの言葉は那邊へやら、月に參たびの撿査受け、いやなお客も金故に、泣き／＼交はす枕數　仝

其九

さても淺間敷わが躰、不幸は益々つのりきて、先の日曜の檢査日に、入院せし身の悲しさよ

社告　大福引會豫告

今回本社創刊第一週年記念として聊讀者諸君平素の御眷愛に酬いんか爲に一大福引會を催し多數の讀者に一人も漏れなく景品を贈呈するの方法を採ることに致しましたその景品中の重なるものは

一等　金時計(天賞堂保險附)　一個
二等　貴婦人用帶地　一筋
三等　純金指環(大西白牡丹製)　一個
四等　上等洋傘　一本
五等　縮緬兵兒帶　一筋
六等　縞毛布　壹枚
七等　フランチル單衣地　壹枚
八等　勸業貯蓄債券　壹個
九等　巻煙草入　壹枚
十等　言海　壹部

等であります、月極讀者は勿論後滿一ヶ月以上本紙愛讀の方には來月早々福引券を配布致しますから未購讀者は此際成べく早く御注文を願ひ升、景品は着荷次第永世街三友洋行の店頭に陳列し讀者諸君の觀覧に供します、又抽籤場所は營口座とし其時日は追て報導致します

●寄贈副景品

▲白米　一俵
▲八丁味噌(大樽)一丁
▲手拭　十反
▲エジプト紙巻莨五箱
▲顏縮緬上等兵兒帶一筋
▲臺灣製夏帽子十個
▲玉突券五十枚
▲平野水四ダース二箱
▲エジプト紙巻莨二箱
▲澤庵積一樽
▲麻製ハンカチーフ五ダース
▲麻製ハンカチーフ五ダース
▲敷島紙巻莨二十入三箱
▲上等西洋料理券三枚
▲リンチル上等洋服一着
▲上等セル地婦人單物一枚
▲置ランプ二個
▲呉服券三枚(五圓、三圓、二圓)玉井洋行

第三樓　金城館　日本軒　第一館　奉天金城　醉花樓　第二館　東邦館　三日月園　公樂園　東雲館　大和館　萬直し　牛荘ホテル　富永洋服店　祇園閣　友洋行

滿洲日報社

硝子、陶器、藥種、雜貨、質商、魚菜ラムチ、蜜柑水製造販賣並に清酒金木、龍印特約一手販賣其外洋酒類

特にラムネ及蜜柑水は夏季の飲料用として原料を精撰吟味す

遼陽西門外街　林洋行

至急廣告

延期

大連特別彩票第一次は八月二十九日開彩の筈なりしも準備不濟の事有之不得止官署の許可を經て來る九月十三日に延期したる旨彩票局より通知有之候條右廣告候

賣出し

右彩票既に賣り切られ居候處本日更に到着仕候間不相變御愛求の程奉願候

八月二十六日　代賣店　營口西北街　裕和盛

日本及清國政府認可招牌爲記

胃症良藥

總售處　日本 東京 大阪 山田安民大藥房

啓者此藥爲日本海陸両軍諸大名醫及藥劑官五名共同研究極力參考始得發明其劑其主効之顯著久已名馳内外誠蓋世無比之良藥也倘蒙　仕商惠顧請認明本舘招牌爲記庶不致誤

胃活專治効力　隔食。胃弱。多年胃弱。胃炎。胃痛胃痙攣（卽或時疝痛）食物不進。胸痞。（食物不消化故胸積弊）宿醉。（卽昨日飲酒今日倘醉）惡心嘔吐。（見食吐）吐酸嘈雜。膨漲。或小兒吐乳等胃症若少服之則靈驗如神云

胃病形骸　胸張困苦○食物不進或食過多○胸漲痛打臭噫○吐粘涎○吐酸水○血氣逆上則目昏花○腰腿發冷○或大便不下○或時下瀉○或腹内無力氣不時憂鬱○顏色青黄○身體困倦○或勞働而無力○且無記憶○若少出力則厭○不時好睡此等症皆胃病之形體也

價洋　三日所服藥料定價洋　二角五分　十八日所服藥料定價洋　一角○八日所服藥料定價洋　五角○三十七日所服藥料定價洋　壹元

寄售處　營口永世街　電話百九十番　回天堂三木藥房

廣告

高等　麥酒スペシヤルライト

スペシヤルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

本月一より麥酒取引は一切現金にて御願申上候

六月

釀造元　大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店　營口元神廟街　關東公司雜貨部（電話五番）

分店　奉天四平街電話十三號　關東洋行

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半温泉塲ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ

滿韓境上唯一樂園　五龍背温泉

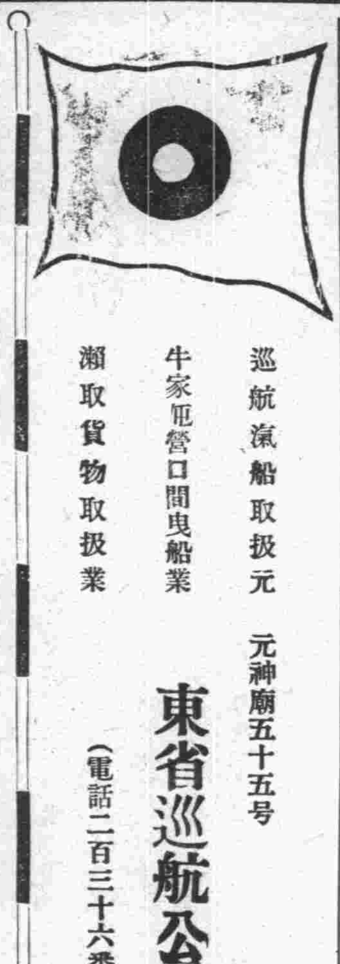
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ効能ハ脚氣、痔疾、刀痍、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痳病等ニ特効アリ

土木建築請負　遼陽城内西街

煉瓦製造販賣有馬組遼陽出張所

雜貨卸小賣

主任　海南右門



巡航瀛船取扱元　元神廟五十五号

牛家屯營口間曳船業

瀕取貨物取扱業

東省巡航公司（電話二百三十六番）

土木建築並ニ測量設計請負

營口青堆子綏定門外　志岐組

御旅館

家屋の宏壯と待遇の懇切と料理の精良とは當ホテルの長處

旭ホテル

二百人迄の御宴會に差閊なし
場所は牛家屯行輕便鐵道の央

青堆子新市街
（電話二三五）

新荷着

白米、㊉醬油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、東京タクワン、安蜂葡萄酒

營口特約大販賣

大原洋行

永世街第二十八號

軍隊用雜貨
日用品雜貨
吳服太物類
化粧品類
陶器類
食料品類

卸小賣

石原商店

營口永世街七十號（第二市場東）

其外新荷着精々安價販賣

會席料理

營口警務課前南江入る

三日月

◉煉瓦販賣

上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ

二本町　高坂洋行　煉瓦製造部（電話九十番）

雜貨洋酒卸小賣　煙草シ

營口

西北街　㈲　裕和盛

東鐵遼陽貨物運送　清道河運

鑵紙粧特安詰化品ニ賣

電話八一

大南湖彩票販賣　連洋北

遼陽兵站業務取扱所御指定旅館

遼陽城外喇嘛塔下　遼塔ホテル
仝 城内東街　遼東館
仝 城内西街　滿洲ホテル
仝 城外喇嘛塔側　浩氣館
仝 城外西門外通　藝陽亭
仝 上　遼陽館
仝 城内東街　東洋館
仝 城内北街　滿洲館
仝 城外西門外通　梅廼家

新規開業

遼陽城内衙門通り公園前

西洋御料理　來々亭

一コックは滿洲の天狗鼻は喇嘛塔より高し
一室は清潔食器は完美仕出は速急に應す
一給仕婢は新來の美形高尚にして禮を失はず

ペンキ塗業大勉強

尚ペンキ塗專門の職工數名相抱へ既に御用を蒙むり好評を得居候間遠近を問はず貴需に應ずべく何卒御用命被下度候

來々亭主人

開業御披露廣告

遼陽城外西門外街西へ入

和洋御料理　遠山舘

今回皆様方の御勸により遲れ勝に開業仕候へ共料理と勉強とは決して遲れぬ様にと精々注意可致く美形と待遇殊に一棟は西洋料理室の專用に充てコツクも本國新來の腕利を雇入れ候へば美味は受合且輕便を旨とし一皿にても貴需に應ずべく候條陸續御來館の上御試し被下度奉希候以上敬白

三河樓支店　御料理旅館

弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二樓屋新築し樓上等も暑に應する設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候　以上

樓主　川上總吉

牛莊松岡病院

内科外科　眼科婦人科診療

入院治療を諾す

殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す

元神廟街第百三十四號

全科醫士　松岡玄雄（電話一五一番）

遼陽城内西街

御料理　盛進館

雜貨　井川商會

店主　北ツネ

法學士辯護士　値賀連

大連大山通二丁目三十一番地

目下當地左の出張所に居住す

營口永世街第三號ノ二（金城館ノ南隣）

料理店旅館擴張廣告

四方各位益〻御清榮被爲入奉大賀候陳者弊店儀曩に滿洲樞要の都府に當る當奉天小西門外什字街に料理店旅館開業仕候大方紳士縉商諸彥の御引立を蒙り日に增し盛大を來たし從つて家屋手狹まを感じ候に付今般一層業務を擴張し更に本店を當府小西關新來當衚衕に設け以て專門の料理店となし日本式大宴會（百人迄の設備有之候並）に歌舞演藝に適する樣大廣間落成致し候に付き此際本支店共奮つて一大改良を施こし親切叮嚀に衛生と清潔とを主とし精々勉强廉價に相務め可申候間尚一層之御愛顧御引立の程伏而奉冀上候　敬白

追而料理店旅館の位置は奉天小西門より約二丁西方に當り市街輕便鐵道を中心として旅館は南方へ約一丁餘料理店は北方へ約三丁有之候間御來駕之節は路上の目標に御注目被成下度特に願上候

御料理本店　奉天小西關新來當街々　金城館（電話十九）
御旅館　奉天小西門街大什字街　金城ホテル（電話一〇）
御料理支店　營口永世街　金城館（電話八三）
御旅館支店　營口永世街　金城ホテル
御料理支店　大連市吉野町　金城館
御旅館支店　大連市吉野町　金城館

御料理

平野町（一六二）　満月

平野青木店

満月支店　入口　主人惠

宮門抄

初四日
內務府 廂藍旗值日無引 見 松壽謝授
廂籃蒙都統 恩 張亨嘉謝署禮部右侍郎 恩
掌儀司奏初九初十日祭
奉先殿澤公濤侗行禮
召見軍機
澤公戴鴻慈周克寬各遞封奏一件 王誠義遞封奏二件

上諭恭錄

初四日奉
上諭江蘇蘇州府知府員缺緊要着該督撫于通省知府內揀員調補所遺員缺着何剛德補授欽此

論說

續論練兵處宜設憲兵學堂

滄浪漁子稿

北洋袁尉帥。整頓軍備。無所不至。早知中國陸軍之警察。不可無憲兵。昨年新創立憲兵學堂。聘駐天津。日本軍憲海津大尉。及其他憲兵曹長一名。該學堂教務。由北洋陸軍中。選取兵士。專授憲兵之教育。未及第一次之畢業式。爰聞該學堂學生。共計二百餘名。而此次畢業得證書者。僅十有六名焉。夫以此少數之人材。豈能備北洋陸軍警察之選。況擴張陸軍之程度。未可限量。即擴張軍務警察之程度。亦未可限量乎。夫日本。東溟小島之國。陸軍十五鎮。而有專務其十五鎮警察之憲兵。支那乃東亞大陸之國。若以日本之兵力爲比例。將來可有五六十鎮之陸軍。則必須有專務五六十鎮警察之憲兵。今袁尉帥所設憲兵學堂。以一年之短期。涵養憲兵十六名。其學淺。其人少。則其力亦微。該學堂之教育。不足以培完全之憲兵。爲全國陸軍警察之模範。可決然矣。夫中國之兵。從前皆下等社會人物。素無學問者。使之學習憲兵。教育頗不容易。而任教育之職務者。亦難矣。願支那練兵大員。速於中央政府之內。特設立大規模之憲兵學堂。不論軍人與民人。凡有軍人資格。而學問通達者。則選爲憲兵學生。模範日本與法國之制度。涵養多數人材。以整頓全國陸軍之秩序。洵如是。非但[illegible]陸軍之精神。且行政及司法警察之進步。亦多裨益。一旦戰雲驟起。其功愈逞。今列強之勢力。注集於中國。殆以支那大陸。爲爭角之舞臺。國際中不測之風潮。安可預料。預備此國際之風潮。須維持軍人之秩序。維持軍人之秩序。須整頓陸軍之警察。整頓陸軍之警察。須編成憲兵之制度。編成憲兵之制度。須組織學堂之教育。自然之理也。夫陸軍之有警察。如鐵路之有軌道。鐵路無軌道。則汽車必蹶。陸軍無警察。則軍隊必亂。憲兵者。乃監理軍人之機關。無異於鐵軌爲汽車之機關也。安可等閑視之哉。從來中國之營務制度。即現在各國憲兵之意。而累年積弊。未知法律。凡軍務所需。如安寧警察。衛生警察。風俗警察。辦理機密。保全利益。種種功績。營務處茫然不知。最甚者。中國陸軍未設衛生警察。凡軍人之寢食。及一切之所爲。莫不臻危險。而終無防之者。妨害神經。恒陷疾病。噫青年軍人。未爲國家作名譽之犧牲。先受微菌之毒而死。曷勝嘆哉今日中國官民之思潮漸入于文明之淵源。睡獅將醒。蔚然曉天之曙光。余信練兵大員。不忍漸滅國魂矣。

東京電報

（七月六日發）

●暴徒益逞　玖瑪島暴徒肇亂一節已誌前報今其衆益見增加有將攻襲哈巴孥市之情形云

●議定航期　據加孥大太平洋鐵道會社新契約條欵此次議定郵便航路倫敦橫濱間減至九日半倫橫濱數或上海間減八日半因開此航路汽船愛蘭號昨日已由里巴布路港出發矣

●俄相僅以身免　俄國首相斯多里賓張宴於首都森彼得斯堡之別邸時有人裝飾陸軍士官之服者突然闖入即投炸彈於室內在座長官及來賓同時轟斃首相之別邸家屋幾遭破壞計共死傷四十餘人首相雖幸免禍難然其女之兩足均被炸損云

中外要聞

●俄不認佔地納稅　黑龍江將軍程雪帥前電稱俄鐵路公司侵佔蘭民地請免租稅嗣經商部電覆應按奏定鐵路佔地納稅新章令俄鐵路公司代民納稅均誌前報茲聞程留守又有電來云遵照部章照會俄鐵路公司據其覆答謂該路係中俄合辦應援官辦鐵路佔用民地即請蠲免租稅所有由俄鐵路公司納稅一節礙難允認等語幾經磋商並無頭緒應如何處請示辦法

●郵律分咨各省照辦　刑部奏定郵係參酌東西洋法律定爲專條凡僞造郵票者及信件已成者計贓准竊盜論罪止流三千里其僅止洗用舊票減一等爲從及知情行使者又各減一等若郵差將郵寄公私文報信件沈匿者比依舖兵沈匿公文律一角杖六十每一角加一等加一等罪止杖一百事干軍情機密文書而沈匿者不計角數徒一年有所規避者從重論以上流徒照新章收入習藝所工作杖罪罰金等因奉旨允准已由刑部一面會同外部一面咨行南北洋大臣各省督撫查照辦理並由外部照會赫總稅司飭郵政總局及各省分局遵辦

●電調蒙文人員　聞日前科布多辦事大臣錫恒電致政府因移駐阿爾泰山城鎮事關草創在在需材任使應請轉飭綏遠城將軍於各旗內選派精通蒙文人員十數名到科聽候差遣以資臂助

●條奏速行立憲　昨聞政府消息日前某樞臣面奏籌議憲政事宜力請速行立憲政體以期上下情通無所隔閡庶使官民自強以防外人侵侮所奏融洽聖聰頗蒙嘉許大約原定以十年實行之期尚須減少也

●派安東關監督　奉天將軍趙次帥會同袁宮保奏派東邊道爲安東關督監並移咨稅務大臣查照

●電告防曹匪　聞日前山東巡撫電致政府略謂近因曹州盜匪糾衆滋擾到處潛踪商民大受影響現已嚴飭曹州鎮周密巡查并會同該地方官和衷共濟聯爲一氣務須督飭營汎認眞剿辦合力巡防以期安閻閻而靖地方

●咨告秋操日期　練兵處日前咨行汴撫張安帥略云本年秋季大操已擇妥在彰德府同湯陰縣之間並已定於自九月初五日起至初八日止共演操四日屆時務宜派員妥爲彈壓照料

●報律擬由政務處參酌　政府擬頒行報律一事經學商兩部已議有頭緒嗣經警部各堂參酌因報律內與目下情形不符之處甚多現仍議商擬交政治館詳細參議俟酌定後再爲宣布

●議設立軍服廠　聞商部議商現以整軍經武軍衣靴帽與糧餉輜重並重近年各軍所用均係購自外洋漏巵不堪設想非設立軍服專廠不足以供所需各省若不一律仿製實不足以整軍容而禦外侮擬在京津設廠製造軍衣靴帽以供軍用較購外人必可省其大半嗣後再飭各省設廠逐漸推廣可期普應無缺以維軍政而挽利權

●內廷禁門嚴肅　聞景運門值班之員正白旗護軍參領秀春稟請堂官所有內廷禁門理宜嚴肅稽查不得任意敷衍隨便出入日前東阿四門竟有赤膀經過實屬不成事体諭飭出太和門五門天安端安東西牌樓門及缺門門領一体嚴查如有疎懈等情即應參辦

●鑄稅務臣大關防　政府前令禮部鎔鑄稅務大臣關防一節茲聞禮部現已將添鑄之欽命督理稅務大臣關防繕模參呈 御覽不日鑄妥即頒行啓用矣

●擬派學務督辦　聞學部尚書現擬奏派達芝甫壽侍郎充宗室覺羅八旗學務處督辦以資整頓

●法報告製造艦費　據法國議院報告云法國明年製造兵艦費欵約計四百二十七萬零五百六十磅所製兵艦計戰鬪艦十艘潛航魚雷艇五十一艘並擬製滅魚雷艇改變魚雷艇云

●德皇維定期回京　德皇維廉定於月之二十七日回柏靈

●德法委員議妥　德法劃界委員關於法人由法領公果國境界放逐德商一案互妥議辦法現已贊成

●中國之償欵　中國政府將每年應償賠款已於六七兩月按期撥還

●南美地又震　南美智利國瓦爾巴來索府又有震地然損害甚微所有各銀行照常辦事

●日派兵駐滿韓　日本政府此次決定將日本員分駐韓國及滿洲今將地名與兵數開列于左

著第十三師團駐屯韓國咸興
著第十五師團駐屯韓國平壤
著第十四師團駐屯鐵嶺
著第十六師團駐屯遼陽

●派員參議萬國無綫電會　日本政府簡派海軍技師木村駿吉君參列萬國無綫電信會議木村君現於昨日由東京啓程前往

●撈起戰艦三笠號已入船塢　戰艦三笠號已經撈起於昨日上午入于佐世保船塢闕定於下月回航吳軍港於該港船廠大加修理當俟明年五月告竣

●英艦隊司令官申謝日官紳　英國東洋艦隊公司令長官曩帶同該艦隊巡航日本沿岸時各地官紳推誠欵洽故此次由該司令官致函申謝以答厚誼

●日外相歡迎提學使　外務大臣林子爵邀請中國提學使公宴以誌歡迎

●南美地震現況　南美智利國地震爲災一節民心張惶百事紊亂然刻下漸形平靖正在回復舊態保維秩序也

據桑西亞哥電云日前地震約計四分五十秒間先形激烈然震動迂迴爲時不甚久尚爲大幸否則所有房屋必一併塌坍也入夜光景轉添凄凉大雨驟至電光閃閃電線折毀警鐘亂鳴居民惶恐不入房屋均露宿屋外待旦

瓦爾巴來索府昨夜地震劇烈

里馬府地亦稍震

●鄂省匪耗　鄂省武昌府通山縣匪徒揭竿滋事勢極猖獗鄂督張香帥派兵前往彈壓又云襄陽府光化縣有匪徒越事

●電機炸斃人命詳誌　日前北洋公所電機炸裂以致訛言炸彈又見一節茲得詳細消息端午帥回京假寓北洋公所由外洋帶來電光攝影之各國水陸兵操以備恭呈 御覽乃因電機稍有損傷偏訪精於製造電機之人不得有津海關道某觀察力荐留學外洋精於製造電機之人趙匯山並委何朝華司馬協同來京於上月廿八日正在修理時其傍觀者爲姚廣順統領趙某已將電機修好後試其光線如何將螺絲多轉數轉致將電筒燒紅姚統領在傍即言勿再上轉速下轉趙某將螺絲不轉趙某仍以電光不甚靈通仍行上轉其電筒又成紅色姚統即領大言勿再轉語未畢筒即炸裂矣致將姚統領炸裂兩截何司馬炸裂兩腿均登時斃命何司馬之僕人馬二炸落一腿於次日亦斃趙某亦因重傷所奇者有午帥戈什李某當上機時以兩手承按電筒及至炸裂時李某全身炸出又復從牆上撞回衣服全行被燬而身上毫無損傷兩耳震聾聲息不聞又該房之前簷亦皆飛去各屋之玻璃窗均已破碎現趙某李某均在協和醫院調治惟午帥以姚廣順忠誠愛國材堪大用故奏調隨同出洋以資閱歷回京後在午帥前歷陳各國兵操所長我中國應如何改練條序井然深爲嘉許方擬奏請大用不幸誤遭意外大爲感慟現已將何司馬姚統領從豐棺殮又以姚係湖北人濤操自持身後蕭條擬從優給郵款該二員之靈柩已於二十九日由京運津寄存廣東義地矣

●智利震災消息未通　南菲州智利國京之震災詳情如何非電綫理之後不可知確實消息也

雜錄

●惡婦賣良爲娼　昨聞埠民傳云有一宦室婦女妝樣人皆呼爲趙太太者每年携帶興馬僕從往京西各州縣騙買貧民之女兩二次來關東或海南等繁阜之處變賣每次總販六七女子凡買時乃令牙媒及其僕從偕往聲稱某官太太選購慧婢云云至署券給直時計需價錢無多販來關東埠岸等處變賣於娼家則子過其毋之利或數十倍前旬該婦又從京西販至本埠共笄女五名雛女二名着一牙媒領一雛女約十二三齡頗形慧麗往西署南街東西巷朝北大門院內一娼家意欲購買携去相看該女聞知娼家底蘊背身涕泗泪濕滿巾旁觀者不勝爲之憫惻傳說該太太即前年被日軍憲死刑斬決之犯趙巡捕之妻也趙前於庚子秋臨陣脫逃中國政府已定趙罪懸斬後伊隱埋頭項不露眞實姓名復以販良賣賤起家趙之所爲實屢行大干法紀滅喪天良身遭刑戮猶有餘辜茲該妻尚襲其業果爾則其後日之禍殃尚不知伊於胡底云

●巨雹爲災　時由天津來人傳云前數日該處午然大變寒氣逼人黑雲撥墨白雨跳珠約有時許開霽[illegible]某處疾落冰雹大者[illegible]擲石路上行人一[illegible]六七爲斯傳如果[illegible]矣

●失錢誤會　昨晨魚市有一賣[illegible]小販共賣現錢二串存放籃內意欲歸家早膳荷擔前行不意至人叢之內籃中之錢忽被小盜竊去及至賣魚者回顧青蚨已不翼而飛正在徬徨無計之間適有某棧廚夫提籃至魚市買辦菜料籃中亦有現錢一串賣魚人情急不暇致詳即認爲己物遂將廚夫捉住二人紛爭辨論互相毆擊幸有行人見之知其錢業被小盜竊去與廚夫無涉因與廚夫詳細分剖賣魚人多時始悔已非當向廚夫謝過負擔而去自認晦氣云

●米搽軋傷二人　昨聞市人云關帝廟東長隆泰油坊於前日午後有[illegible]積大米之搽突然傾倒軋傷二人其一某甲頭額受傷一處約有寸許鮮血湧流口中亦吐血不止並有田姓鋪夥左股下近膝處受傷甚重血溢如注脛骨已折外露骨屑口出鮮血登時不省人事在櫃諸夥齊力呼救時許微有氣息遍尋接骨之人竟不可得後送至花烟台村求魏醫療治未悉能否保全也

[illegible]兎馬 狗馬 龍馬相連 全全全全
四、〇〇〇六 四、〇〇〇 三、〇九五 四、〇〇〇 四、〇〇〇六
立馬 鐵毛 紅劉海 老船 彩美人 全全全全 一捆
九〇七 九四〇五 八八〇〇 七九〇〇 七八〇〇 七三〇〇五

九龍 百斤 西京 全 東京 全 爲換相場（正金銀行）

內地向 上海向 天津向 本日の一兩は 軍票一圓……金一圓二錢五厘 （軍票）（銀百弗）（百圓）

木局

東青堆子橋南
淡谷木局

旅館 料理
扶桑館

最高 最低

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館料理　第一樓　元神廟街九十六號　營口ホテル

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

料理　一力　營口永世街　店主 堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主 井上源吉

料理　東京館　永世街八十六　店主 村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一六番、四番）　店主 熊田兼次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三丁程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主 吉住善藏

沖の嶋　永世街百六十四號　店主 中川彌三郎

〈翁亭　營口元神廟街　店主 長谷川金次郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主 坪田正好

旅館　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）　店主 片山小みつ

料理　樂々亭　營口元神廟街　店主 武部貞

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一番）　店主 前田九一郎

料理　萬梅　豐濟門街第百〇四番　店主 島田彌助

料理　まんなをし　永世街字二本町　店主 和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

料理　都樓　平野町　店主 阪本ちか

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主 谷口今朝太郎

旅館　品川館　營口永世街一六號

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一一三四　店和 末松信太郎

料理　醉花園
旅館　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主 澁田留吉

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿　瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主 河野嘉吉（電話□）

會席御料理　奉天小西關大街北側
高等御旅館　天神樓　溫泉付大勉强キレーデチイシヒ　奉天小西關大什字街へ入（電話□）

旅館料理店　日章館（電話□）

奉天兵站部指定旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五番）

御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

御定宿　第一東京館　奉天小西關第五分局八一〇　館主 松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑靜を主として旅館を一業に單ら御客樣の御便利を計り內湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館　御料理　梅松館　奉天城內灰市街東華門宮殿東側　館主 押尾富次郎（電話□）
今回弊館座敷增築の上清潔廉價を旨とし川魚、鰌井、蒲燒）等をも新調且つ仕出等致し御中喰には至極御便利に御取り計ひ可仕候多少に不係御用命の程偏に奉願候

和洋高等御料理　遼東館　遼陽城內東街一八九號　電話　號

和洋會席御料理　日本館　營口永世街二本町（電話百三十）
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
各位樣

御旅館料理　東來館　遼陽陳家街破門東へ入左側　大勉强は本館の特色

加藤洋行新着品廣告

營口丸にて
文房糊、複寫紙
手帳、ペン洗
國旗、手風琴
沓下、手袋
剃刀、刷毛
額緣、下駄
金庫、マット
栓拔、錠前
フートボール
ハイカラタオル
ダンス石鹼
莫大小シャツ類
ソース、辛子
密柑其他の
罐詰類

販賣部（電話八十番）

配達は
午前拾一時より
午后五時より

御旅館　和洋御料理　奉天館　奉天軍政署指定旅館　奉天城內鐘樓南大街（電話十四番）

日清倶樂部　奉天城內大南門裡大街（電話十五番）
麵麭製造　西洋洗濯
靴製造　日本大工
理髮　裁縫
氷御小賣所

一杉丸太長一丈より五間迄
一杉末口一寸以上八寸迄各種
一杉樅栂松板類各種
一大小押角挽角小割各種
右廉價販賣
營口永世街　喜久洋行（電話一五二）

○板材木　○蚊張
○金物類　○金庫
○疊建具　○花莚
○椅子テーブル　○ペンキ
○洋燈類　○文具
○鰹節雜魚　○紙類
○酢醬油　○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣

(石)　石光洋行　營口西北街
遼陽西門外　石光洋行支店

金升洋行
盛進商行

新荷着
裝飾用簾　洋食用品　肉碎器　碎卅六貫　以下種々
窓掛及附屬品　夏帽子各種　戶田式濾水器　宇治新茶
手提金庫　ビール用コップ　附屬品
ワイシャツ及カラー　學校用文房具各種　各種複寫簿
關東公司雜貨部（電話五號）

土木建築用諸木料
板硝子類
マルソイド便利瓦
九州セメント
オールドスコッチウヰスキー
廉價販賣
營口青堆子綏定門外　志岐組商業部

ペンキ塗請負　京阪組
營口豐濟門街三十一號
臨時出張所　鐵嶺正金工場內　新民屯泰東公司內

軍隊用雜貨
日用品雜貨
食料品種々
船來品類
其外新荷着船來品精々大勉强販賣
遼陽西門外筋　北原洋行

醇良日本酒　金露
サッポロビール
大販賣
和洋雜貨　洋酒化粧品　酒類　食料品
孔雀印平野水
千賀洋行　奉天鐘樓南大路西
千賀洋行支店　奉天小西關大街路北

自造　煉瓦●瓦
並に各種石材販賣
營口青堆子　加州組（電話八十六番）

遼陽州官設醫院告條
一凡請診治到院掛號須在上午自八點鐘起至十一點鐘止藥資例取廉銀隨意
一若有願蠲免藥資者須在下午到院掛號自一點鐘起至三點鐘止
一特邀醫官於其家者另繳規費一元以上但在下午三點鐘以後
一欲求診斷證明諸單及處方箋另付規費
一每逢慶節及禮拜日一概休辦

DENTIST. Dr. S. KOJIMA:
牙大夫學士兒島醫院
大日本齒科醫會部長　日本齒科學會評議員
●營口元神廟街●
告白
啓者本… 事近… 械完備 銀充… 者希明 來方… ◎語… 注意

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街第五號門牌便是
關東玻璃公司

上海　中井洋行　專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠計有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙料莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨具他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

西洋料理
弊ホテル樓上は歐洲風の旅館にして玉臺ピヤノ及び應接室の設備有之御宴會集會多人數の御立食仕出しにも應じ尙御來客の朝食午晩に區別仕り候外一二品の御好みにも應じ篤實に調進仕候間陸續御來臨の程奉希上候
進物用に適す料理切手發賣仕り五枚以上御買求被下候はヽ割引仕候
牛莊ホテル（遼河々岸）

石材　石灰　大販賣
（營口西北街）